

2023年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31203	生涯学習概論 Theory of lifelong learning	河合龍二		基礎	1	選択	1・2前期
科目の概要							
生涯学習概論は、生涯を通じての学習とその意義について、基本的な考え方や知識について学ぶ科目である。ここでは、生涯学習についての歴史や施策を知り、また社会教育施設（図書館・博物館・公民館）の役割について、具体的な実践事例などを踏まえながら考えていく。その上で、生涯学習の必要性・有用性を理解し、生涯学習社会を実現していくための理念と現実的課題について考える視座も身に付ける。これらの学修を通して、「建学の精神」「pisa型学力」「社会人基礎力」を併せて修得し、柔軟な思考や独自の発想ができるようにする。							
学修内容				到達目標			
① 生涯学習の歴史や現状について理解する。 ② 生涯学習の意義や内容、方法について理解する。 ③ 司書など専門資格取得のために必要な基礎的知識を身に付ける。 ④ 地域の状況に応じた地域生涯学習計画について理解する。				① 生涯学習社会の発生や展開、現状について説明することができる。 ② 生涯学習社会の構築をめざす施策の基礎である教育論や法規について説明できる。 ③ 生涯学習や社会教育に関連する内容について、実践事例をレポートにまとめ、報告することができる。 ④ 地域生涯学習を応用し、地域特性を活かしたまちづくり計画を発表することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	生涯学習の実践事例や必要性などを図書館などの文献を活用し、自己学修することができる。					
	働きかけ力						
	実行力	図書館司書など、将来希望する職に就くという目標や、出題された課題に向かって、取り組み続けることができる。					
考え抜く力	課題発見力	さまざまな情報を収集し比較分析することで、生涯学習社会における課題について、客観的に見極めることができる。					
	計画力						
	創造力	生涯学習社会に必要な「生涯学習設計」について、実践的事例を意識しながら創造的かつ計画的に作成できる。					
チームで働く力	発信力	各種事例の情報収集、比較分析した上で、人に分かりやすく、かつ納得できるような内容を、文章や発表で伝えることができる。					
	傾聴力	他者の意見について内容の確認や質問をすることで、正確に理解することができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席など学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：毎回配付するプリントをテキストとする。 参考文献：講義中に随時紹介する。							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：図書館に関する科目 資格との関連：図書館司書							
学修上の助言				受講生とのルール			
図書館を始めとする社会教育施設へ出向き、関心をもっておくとよい。				図書館司書を目指す学生にふさわしい態度と意欲をもって、受講すること。社会との結び付きが強い学問である。自らフィールドワークを進める気概をもちたい。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
	平常評価	小テスト		10	①	✓	・生涯学習の定義と簡単な歴史的な流れを理解することができる。第1～4週で扱った内容で、語句・用語について説明する問題とする。10点満点。
					②	✓	
					③		
					④		
レポート			40	①		・期日までに、自分で調査し、分析や意見をまとめたレポートを提出できる。（表現の仕方・説明の分かりやすさ・独自性を評価する）40点満点。ABC3段階評価（40点・30点・20点） ・毎回の振り返りシートの蓄積により、自らの学修を調整することができる。	
				②			
				③	✓		
				④	✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		40	①		・「自分で調査し、分析や意見をまとめたレポート」について、発表することができる。（表現の仕方・説明の分かりやすさ・独自性を評価する）40点満点。ABC3段階評価（40点・30点・20点）		
			②				
			③	✓			
			④	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	（主体性）ワークシートの内容に加え、文献を使って自己学修をすることができる。 （実行力）自分の意見をまとめたレポートの作成に積極的に取り組むことができる。 （課題発見力）自分の意見をまとめたレポートの課題を発見し、修正することができる。 （創造力）学修の成果として、今後の生涯学習の在り方について独自の見解をもつことができる。 （発信力）自らの意見を、相手に伝わる工夫をして記述したり発表したりできる。 （傾聴力）他の発言を真摯に受け止めるアクティブ・リスニングができる。 （規律性）無断遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローアップ課題を行う。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A (優)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の定義等について小テストで8点以上。 ・自分の意見を踏まえ、分かりやすいレポートができる。 ・各種情報を分析した上で自分の意見をまとめ、分かりやすいPPに基づき、聞き手を引き付けることができる。 <p>S (秀)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記A基準を上回る内容であればSとする。 	<p>B (良)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の定義等について小テストで7点以上。 ・分かりやすいレポートを作成することができる。 ・自分の意見をまとめた分かりやすいPPを作成し、発表できる。 <p>C (可)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の定義等について小テストで6点以上。 ・レポートを作成することができる。 ・PPを作成し、発表できる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	・オリエンテーション 授業概要・授業の ルール・評価方法を理 解する。 ・生涯学習の定義 生涯学習とは何かに ついて考える。	・講義 ・演習及びグループ ワーク	・生涯学習の定義につ いて、整理しワーク シートに記述できる。	(復習) ワークシート の内容を復習し、本週 のポイントをもとめて おく。	90	主体性 実行力 創造力 規律性
2	・生涯学習と社会教育 の歴史1 社会教育の創始期 (明治～戦中)につい て知る。	・講義 ・演習及びグループ ワーク	・社会教育の創始期 (明治～戦中)につい て、整理しワークシ ートに記述できる。	(予習) 居住地の自治 体でどのような生涯学 習が行われているか、 広報誌などで確認し ておく。 (復習) ワークシート の内容を復習し、本週 のポイントをもとめて おく。	90	主体性 実行力 創造力 規律性
3	・生涯学習と社会教育 の歴史2 社会教育の展開期と 停滞期(戦後～昭和 末)について知る。	・講義 ・演習及びグループ ワーク	・社会教育の展開期と 停滞期(戦後～昭和 末)について、整理し ワークシートに記述で きる。	(予習) 生涯学習の歴 史について文献から理 解してくる。詳細は授 業内で説明する。 (復習) ワークシート の内容を復習し、本週 のポイントをもとめて おく。	90	主体性 実行力 創造力 規律性
4	・生涯学習と社会教育 の歴史3 生涯学習の展開期 (平成～現在)につい て知る。	・講義 ・演習及びグループ ワーク	・生涯学習の展開期 (平成～現在)につい て、整理しワークシ ートに記述できる。	(予習) 生涯学習の歴 史について文献から理 解してくる。詳細は授 業内で説明する。 (復習) ワークシート の内容を復習し、本週 のポイントをもとめて おく。小テスト対策の 総復習をする。	90	主体性 実行力 創造力 規律性
5	・生涯学習の意義と理 解	・小テスト(1～4週 の内容) ・講義 ・演習及びグループ ワーク	・小テストで、6点以 上取れる。(語句の説 明など第1～4週の内 容が理解できているか確 認する)	(予習) 小テストの想 定問題を予想し、理解 してくる。 (復習) 小テストの内 容を復習しポイントを まとめておく	90	主体性 実行力 創造力 発信力 規律性
6	・図書館と生涯学習Ⅰ 生涯学習に関連する 図書館の役割や資料配 置などについて知る。	・前週の小テストにつ いて口頭とコメント記 載によるフィードバッ ク ・講義	・生涯学習に関連する 図書館の役割や資料配 置などについて、整理 しワークシートに記述 できる。	(予習) 生涯学習に関 連する図書資料につ いて文献等から理解し てくる。詳細は授業内 で説明する。 (復習) ワークシート の内容を復習し、本週 のポイントをもとめて おく。	90	主体性 実行力 創造力 規律性
7	・図書館と生涯学習Ⅱ 生涯学習に関連する 図書館の役割や資料配 置などについて知る。	・講義 ・演習及びグループ ワーク	・生涯学習に関連する 図書館の役割や資料配 置などについて、整理 しワークシートに記述 できる。 ・近隣の公共図書館に おける生涯学習の事例 を調べ、レポートを作 成することができる。	(予習) 生涯学習に関 連する図書資料につ いて文献等から理解し てくる。詳細は授業内 で説明する。 (復習) ワークシート の内容を復習し、本週 のポイントをもとめて おく。	90	主体性 実行力 創造力 規律性
8	・図書館と生涯学習Ⅲ 生涯学習に関連する 図書館の実践事例につ いて知る。	・講義 ・レポート作成	・生涯学習に関連する 図書館の役割や資料配 置などについて、整理 しワークシートに記述 できる。 ・近隣の公共図書館に おける生涯学習の事例 を調べ、レポートを作 成することができる。	(予習) レポートに何 をまとめるか考えてく る。 (復習) レポートの内 容を修正する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	・図書館と生涯学習Ⅳ第6～8週の講義で学び作成したレポートを基に、生涯学習に関連する図書館の実践事例について考える。(発表)	・発表と感想 分かりやすく発表する。発表をよく聞きとり、的確な感想を述べる。 ・レポートについて口頭とコメント記載によるフィードバック	・発表することができる。 ・他の発表を聴くことができる。	(予習) 聞き手に分かりやすい発表に向けて準備をする。 (復習) 発表内容を修正する)	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	生涯学習とまちづくりⅠ 生涯学習を通じた地域との関わり方について、実践事例から考える。	・講義 ・演習及びグループワーク	・生涯学習を通じた地域との関わり(まちづくり活動)について、記述できる。	(予習) 生涯学習の実践について文献等から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力 規律性
11	生涯学習とまちづくりⅡ 生涯学習を通じた地域との関わり方について、実践事例から考える。	・講義 ・演習及びグループワーク	・生涯学習を通じた地域との関わり(まちづくり活動)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 生涯学習の実践について文献等から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力 規律性
12	生涯学習とまちづくりⅢ 生涯学習を通じた地域との関わり方について、実践事例から考える。	・講義 ・演習及びグループワーク	・生涯学習を通じた地域との関わり(まちづくり活動)について、整理しワークシートに記述できる。	(予習) 生涯学習の実践について文献等から理解してくる。詳細は授業内で説明する。 (復習) ワークシートの内容を復習し、本週のポイントをまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力 規律性
13	・私の生涯学習設計Ⅰ 第10～12週の講義で学んだ内容を基に、自身の関心あるテーマで生涯学習設計を作成する。	・演習(設計作成)よりよい生涯学習設計を創造する。	・生涯学習設計を作成することができる。	(予習) 私の生涯設計の概略を考えておく。 (復習) ワークシートの内容を復習し本週のポイントをまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	・私の生涯学習設計Ⅱ 自身の生涯学習設計について発表する。(発表)	・発表と感想 分かりやすく発表する。発表をよく聞きとり、的確な感想を述べる。	・発表することができる。 ・他の発表を聴くことができる。	(予習) 聞き手に分かりやすい発表に向け準備をする。 (復習) 発表後の反省をまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	・学修のまとめ 学修のまとめとして、意見や感想等をレポート「学修を終えて」にまとめる。	・前週の発表内容についてコメント記載によるフィードバック ・レポート 生涯学習の重要性に触れつつ、今後の生涯学習の在り方について、自身の見解をまとめる。	・本時間内に最終レポートを提出できる。	(予習) 14週の授業を振り返る。 (復習) これまでに学修してきたことを復習しておく。	90	主体性 実行力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力